

## 雪上訓練②：谷川岳天神尾根

◆日程 2021年12月11日(土)～12日(日)

◆メンバー L：ST、OY、OT、SM、YN、KY、DT

今年も2度に分けて谷川岳雪上訓練を実施、感染対策のため個人テント、食事も個人となり荷物重量も多めである。懸案の幕営地も限定される中、しっかりと雪上訓練を行い雪上行動の勘を取り戻すことできた。雪山訓練-2は天候に恵まれ谷川の絶景を堪能した。

### 12月11日(土) 天候：曇り時々雪

5時30分下永谷駅前のセブンイレブンに集合し、OY車にOT、DT、ST車にSM、KYが分乗して出発。前日土合入りしていたYNとは谷川岳インフォメーションセンターで合流。ロープウェイ駐車場で7名揃ったところで準備を整え、出発前に荷物の計量。最重量はYNの28kg、訓練対象のKYは22kg、DTが16kg。前週の雪上訓練①で訓練中に積雪があった報告を受けていたが、山頂駅付近は雪が少なく土が見えている箇所もちらほら。アイゼンを装着し、まずはテン場確保のため夏道をすすむ。20分ほどで稜線分岐の幕営地に到着。幸い他の幕営者はおらず、7名各々が個人テントを設営する。

軽食をとったらいざ雪上訓練へ。スキー場の上級コース脇で踏み跡がなく適度な斜度の斜面を訓練地とした。積雪量は深い所でも30cm程度。急斜面やトラバースでのアイゼンワークの練習に始まり、滑落停止、ワカン歩行訓練、ビーコン操作練習を行った。ビーコン検索は近くにいた別の雪上訓練グループのシグナルを拾ってしまい見つかるまで時間を要してしまった。ビーコン操作に関しては操作機能を正しく理解し、日頃から使い慣らす必要があることを実感した。

一連の訓練を終了し、15時前にテン場へ戻った。幸い天候も安定していた為、雪のベンチ・テーブルを掘って全員で1日目の打ち上げ。メンバーの山行経験からお酒の嗜好まで幅広いトークで楽しい時間を過ごし、17時頃各自テントへ撤収。薄曇りであいにく星はそこまで見えなかったが降雪もなく無風で穏やかな夜だった。

(記：DT)



CT：谷川岳ロープウェイ山頂駅 9:30/9:50 - テン場 10:10/11:00  
- 訓練 11:20/14:30 - テン場 14:50

### 12月12日(日) 天候：薄曇りのち晴れ

テント設営のまま山頂を目指す。6時40分出発。出発時は薄曇りだったが山頂ははっきり見えた。徐々に雲が薄くなっていき、太陽が顔を出し始める。熊穴沢避難小屋付近にはテントが2張、1パーティーの学生団体だった様子。早朝で雪が締まっている為アイゼンのかかりがよ

く、風も微風で歩きやすい行程が続く。雪が少ないため踏み抜き穴が多く、注意を要した。雲が晴れ絶景の景色に足を止めながら、難所もなくトマの耳、オキの耳に到着。下山時には気温も上がり皆ジャケットを脱ぎ、さながら秋の好日のよう。気温上昇により湿り雪がアイゼンにくっつき歩きにくい箇所が一部あった。下山時はロープウェイ利用の日帰り登山パーティーとのすれ違いが多く、前後を慎重に確認しながらの下山。雪上「訓練」と呼べないほどの好コンディションのままテン場へ戻る。後ろ髪をひかれる思いでテント撤収、下山。YN は水上駅で解散、その他メンバーは湯テルメに立ち寄り気持ちよく汗を流し、赤木高原サービスエリアで夕食を食べて帰路へついた。雪山のシーズンインー発目としては申し分ない山行となり、今シーズンの雪山山行への期待がますます高まった。(記：DT)

CT：テン場出発 6:40 - 熊穴沢避難小屋 7:10/7:20 - 肩の小屋 9:20/9:40 - トマの耳 9:50-オキの耳 10:15/10:35 - テン場 12:50/13:50 - ロープウェイ駅 14:10

#### 参加者コメント：KY

雪山が大好きです！初心者なので雪山の知識を深め技術向上したく雪上訓練に参加、訓練初日のコンディションは曇、気温はさほど低くなく、先週行ったメンバーから聞いていた雪量より少なくなっている感じでした。訓練場所に着くと本番さながらにロープも安全確保もないまま、なかなかの傾斜場所での滑落停止訓練……停止しなかった場合は下で受け止めるというスタイルだ。私は怖くて緩斜面で形だけ練習させてもらい、諸先輩方より耐風姿勢などレクチャーを受ける。雪上でのテン泊も初でしたが穏やかな空模様で快適なテン泊でした。翌日の山頂アタックもお天気に恵まれて楽しいだけの山行になりました。現場でいろんなアドバイスをいただいたのでこれからの雪山山行に活かしていきたいです。

